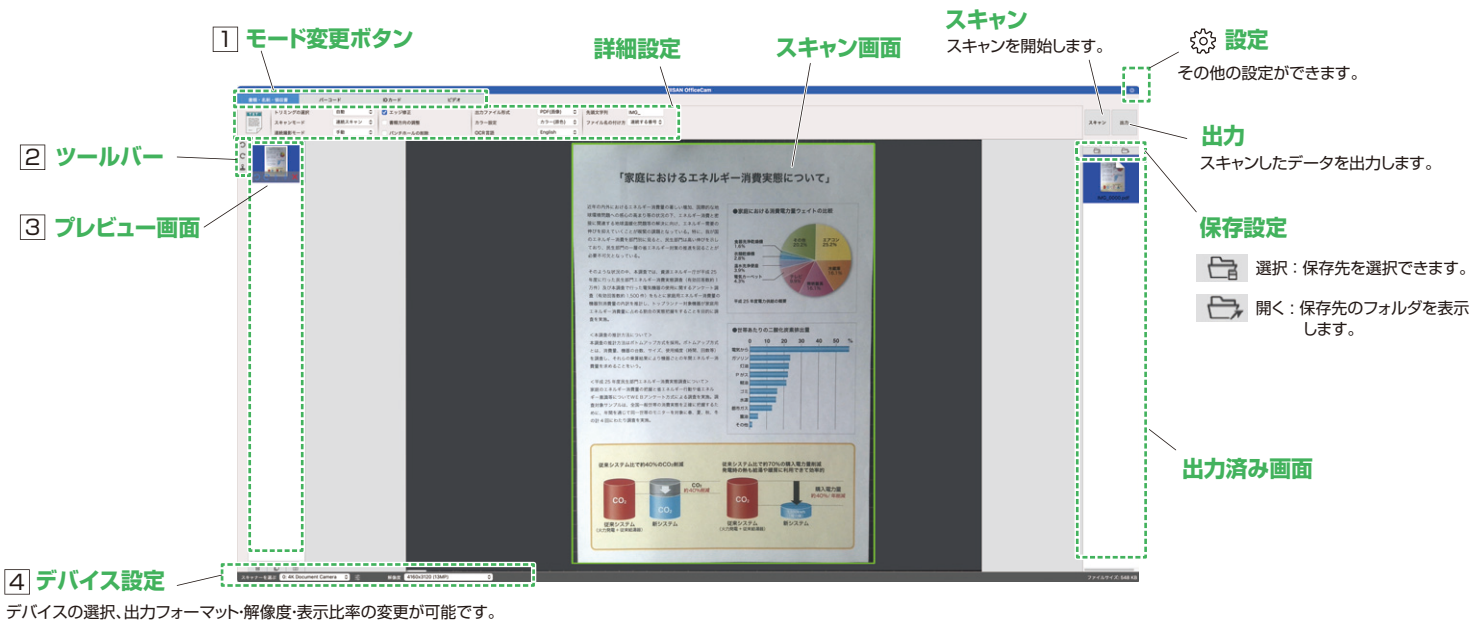


# ドキュメントスキャナA3タイプ(折りたたみ式)<400-SCN069>用 ソフト「VIISAN OfficeCam」取扱説明書

## macパソコン用

### ソフトの画面表示




デバイスの選択、出力フォーマット・解像度・表示比率の変更が可能です。

#### 1 モード変更ボタン

モード名	機能
書類・名刺・領収書モード	名刺や書類などをスキャンするのに適したモードです。
バーコードモード	バーコードを読み取ってリスト化(バーコードの内容画像など)ができます。
IDカードモード	パスポートのスキャンができます。
ビデオモード	スキャナを使用して動画の撮影などができます。

#### 2 ツールバー

アイコン名	機能
左回転	左方向に90°回転します。
右回転	右方向に90°回転します。
透かし	書類に「社外秘」や「サンプル」などの透かしを表示します。
WEBカメラに接続 ※IDカードモード・ビデオモード時のみ	パソコンに接続しているWEBカメラの画面を小さい画面で映し出します。 

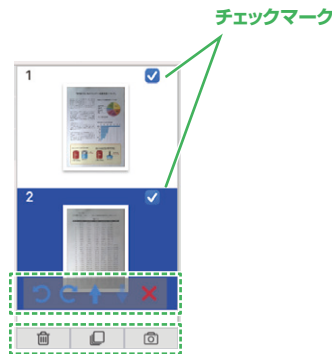
※ビデオモード時は  のみが表示されます。

#### 3 プレビュー画面

※スキャンモードが「連続スキャン」「両面撮影」の時に表示されます。

スキャンした画像を簡易的に見ることができます。一時的に表示されているデータとなりますので、データとして保存する場合は画面右上の「出力」を押します。出力はチェックマークの入った画像が全てまとまったデータとなります。

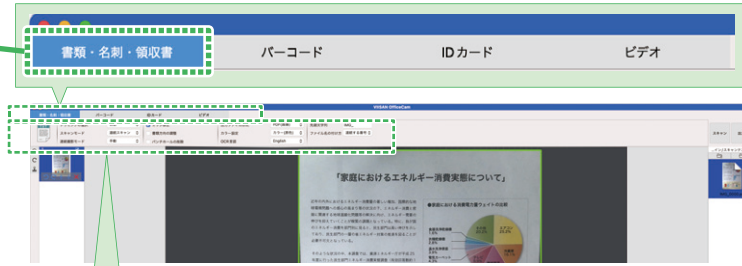
アイコン名	機能
左回転	左方向に90°回転します。
右回転	右方向に90°回転します。
上へ移動	上のデータと位置を入れ替えます。
下へ移動	下のデータと位置を入れ替えます。
削除	特定データを削除します。
全削除	プレビューにある全ての画像を削除します。
全チェック	全ての画像にチェックマークをつける、もしくは外します。
スキャン	スキャンを開始します。



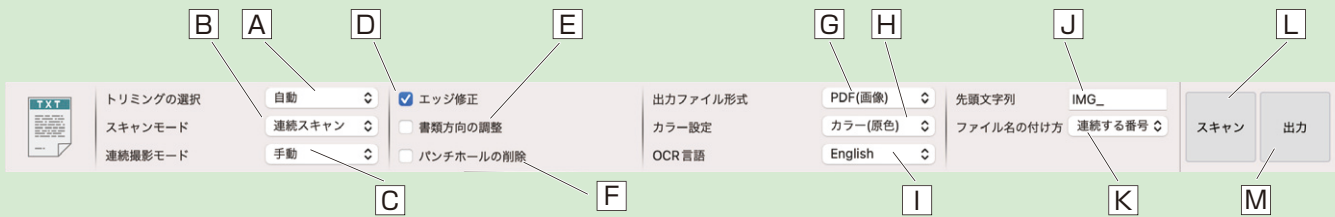
## 書類・名刺・領収書モードでの使用方法

名刺や書類などをスキャンするのに適したモードです。

### 書類・名刺・領収書モード



### 【詳細設定】



名称	機能
A トリミングの選択	しない: トリミングしません。 自動: 書類1枚を自動でトリミングします。 自動(複数枚): 名刺など、複数の枚数を自動でトリミングします。
B スキャンモード	シングルスキャン: 書類を1ページ撮影します。(プレビューはできません) 連続スキャン: 複数枚の書類を撮影します。 両面撮影(水平): 2枚の書類を左右に並べて、出力できます。 両面撮影(垂直): 2枚の書類を上下に並べて、出力できます。
C 連続撮影モード	手動: 手動でスキャンボタンを押すことで撮影できます。 自動: スキャンボタン(スタートに変化)を押すと自動撮影を開始します。 ページをめくる毎に、カウントが始まり自動撮影します。 タイミング(5秒)、タイミング(7秒): 指定の秒数毎に連続で撮影します。 ※ [B]スキャンモードを連続スキャンにした場合のみ選択できます。
D エッジ修正	チェックを入れると、書類の端の切れなどを自動的に修復します。
E 書類方向の調整	チェックを入れると、ページの傾きをテキスト方向に合わせて修正します。
Fパンチホールの削除	チェックを入れると、パンチの穴を自動で削除します。

名称	機能
G 出力ファイル形式	JPG-BMP-PNG-TIFF-TXT-XLSX-DOCX: それぞれのフォーマットに保存します。 PDF(画像): 画像としてPDF化します。 PDF(検索可能): 検索可能な文字データとしてPDF化します。図やイラストが入っている場合はこちらを選択してください。 PDF(テキスト): PDFでテキスト変更でき、検索可能な文字データとしてPDF化します。文字のみのデータを取り込む場合はこちらを選択してください。
H カラー設定	白黒(ドキュメント): 通常白黒の書類を読み込み時に使用します。(白黒を強調) カラー(原色): カラーで読み込みます。 カラー(強化する): 再現度の高いカラーで読み込みます。 グレースケール: グレーで読み込みます。
I OCR言語	OCR言語を選択できます。書類のテキストと同じ言語を選択してください。
J 先頭文字列	データのタイトルの先頭に付与する文字列を設定できます。
K ファイル名の付け方	連続する番号: プリフィックスの後に連番でデータ名が設定されます。 日付と時刻: プリフィックスの後に現在の時刻がデータ名に設定されます。
L スキャン	スキャンを開始します。[C]で手動以外を選択すると「スタート」に変化します。その場合「停止」を押すとスキャンを終了します。
M 出力	プレビュー画面で選択されているデータを出力、保存します。

## 1枚の書類のスキャン

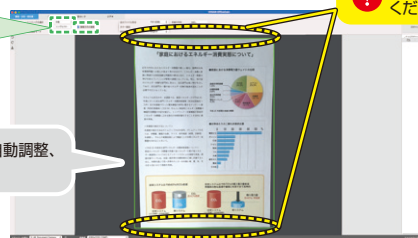
### 1枚の書類をスキャンする

- 書類を専用マットに置き、右記のように設定します。

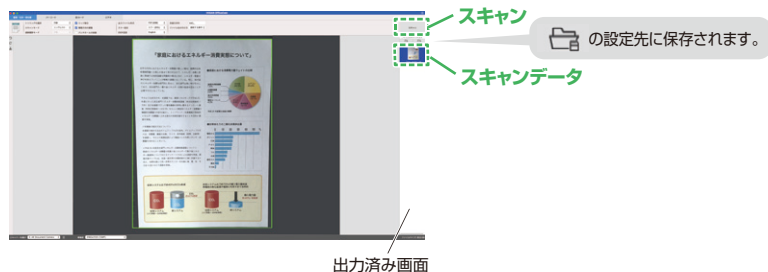
トリミングの選択: 自動  
スキャンモード: シングルスキャン  
書類方向の調整: チェックを入れる。

用紙が緑の枠の形状になるよう自動調整、トリミングされます。

必ず書類の周りに黒い線が残るように置いてください。(枠からはみ出さない)



- 「スキャン」を押します。スキャンデータが保存され、出力済み画面に画像が表示されます。



スキャン完了

出力済み画面

# 複数枚の書類のスキャン

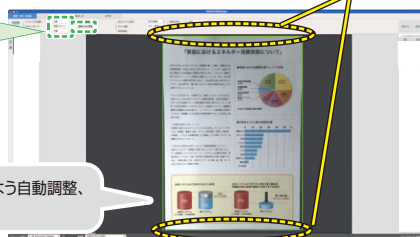
複数枚の書類を別々にスキャンし、1つのデータにまとめて出力する

①書類を専用マットに置き、下記のように設定します。

①必ず書類の周りに黒い線が残るように置いてください。(枠からはみ出さない)

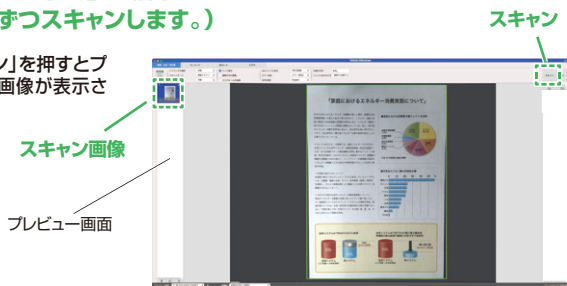
トリミングの選択:  
1枚ずつスキャンする場合/自動  
複数枚ずつスキャンする場合/自動(複数)  
スキャンモード:連続スキャン  
連続撮影モード:手動または自動  
書類方向の調整:チェックを入れる。

用紙が緑の枠の形状になるよう自動調整、トリミングされます。



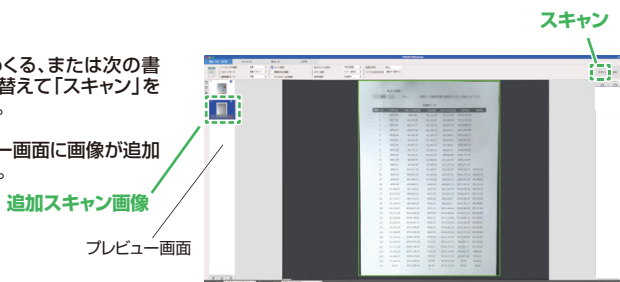
## ■連続撮影モード「手動」の場合 (手動で1回ずつスキャンします。)

②右上の「スキャン」を押すとプレビュー画面に画像が表示されます。



③冊子をめくる、または次の書類に差し替えて「スキャン」を押します。

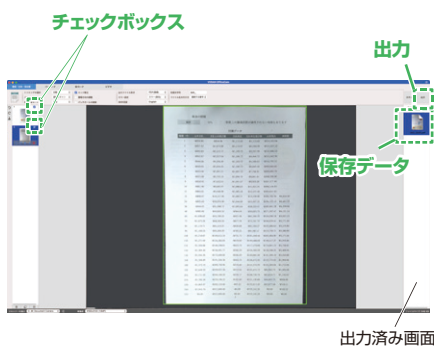
④プレビュー画面に画像が追加されます。



⑤必要な書類のスキャンが終わったら、出力したいデータにチェックが入っていることを確認してから「出力」ボタンを押します。

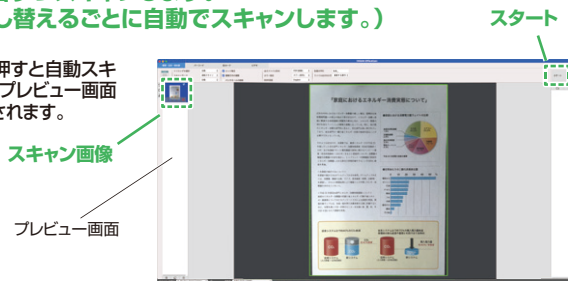
チェックが入ったデータは1つのデータとして保存され、出力済み画面に表示されます。

スキャン完了



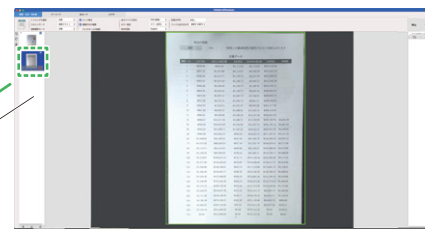
## ■連続撮影モード「自動」の場合 (自動で1回ずつスキャンします。書類を差し替えるごとに自動でスキャンします。)

②「スタート」を押すと自動スキャンが始まり、プレビュー画面に画像が表示されます。

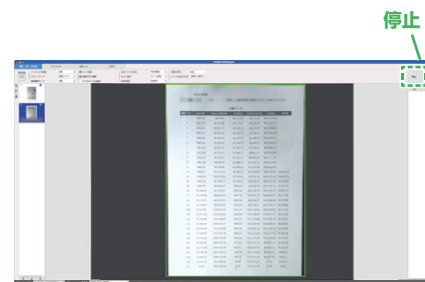


③冊子をめくる、または次の書類に差し替えると自動で次のスキャンが始まります。プレビュー画面に画像が追加されます。

追加スキャン画像



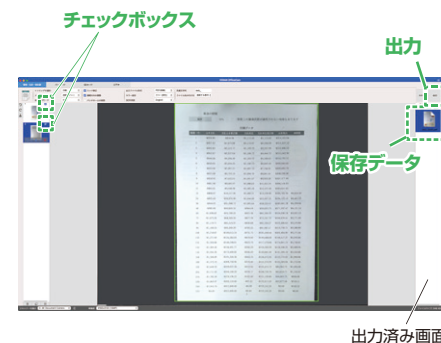
④「停止」を押すと連続スキャンが終了します。



⑤必要な書類のスキャンが終わったら、出力したいデータにチェックが入っていることを確認してから「出力」ボタンを押します。

チェックが入ったデータは1つのデータとして保存され、出力済み画面に表示されます。

スキャン完了



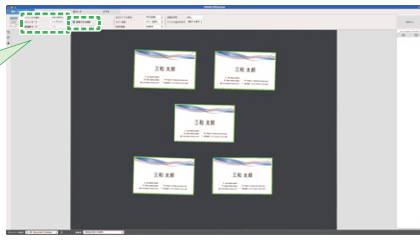
## 複数枚の書類のスキャン

複数枚の書類をまとめてスキャンし、独立したデータで出力する

※名刺の例

- 1 名刺を複数枚並べます。  
下記の通り設定します。

トリミング選択:自動(複数枚)  
スキャンモード:  
1回スキャンする場合/シングルスキャン  
複数回スキャンする場合/  
連続スキャン  
書類方向の調整:チェックを入れる。



- 2 「スキャン」を押します。  
保存されたデータは出力済み画面  
に表示されます。

名刺1つ1つが独立したデータ  
ができあがります。

**スキャン完了**

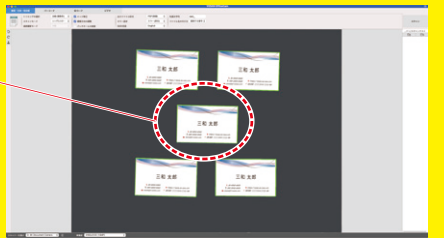


出力済み画面

### 1 スキャン時の注意

必ず1枚は中央に名刺を配置  
して撮影してください。

中央に配置しないと、露出の  
調節がうまくいきません。



## 両面の書類のスキャン

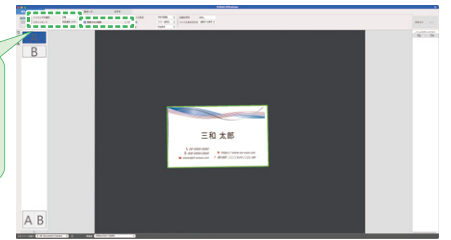
裏表両方スキャンして1つのデータにする

※名刺の例

- 1 名刺を1枚中央に置き、  
下記のように設定します。

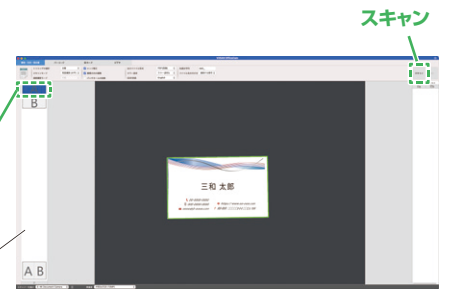
トリミング選択:自動  
スキャンモード:  
両面撮影(水平)※ または  
両面撮影(垂直)※  
書類方向の調整:チェックを入れる。

※水平:横並び  
垂直:縦に並び  
のデータになります。



- 2 プレビュー画面のAが選択された  
状態で「スキャン」を押すと、  
Aにスキャン画像が表示され  
ます。

プレビュー画面

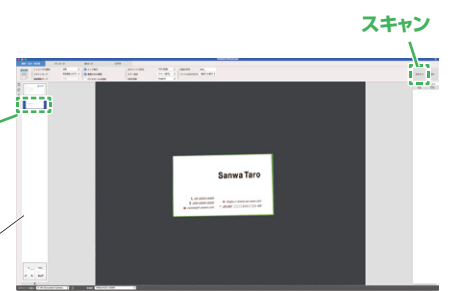


A:スキャン画像



- 3 名刺を裏返したらプレビュー画面  
のBが選択された状態で「スキャン」  
を押します。

プレビュー画面



- 4 「出力」を押します。  
保存されたデータは出力済み画面  
に表示されます。

出力済み画面



- 5 右のような名刺の裏表が並んだ  
データができあがります。

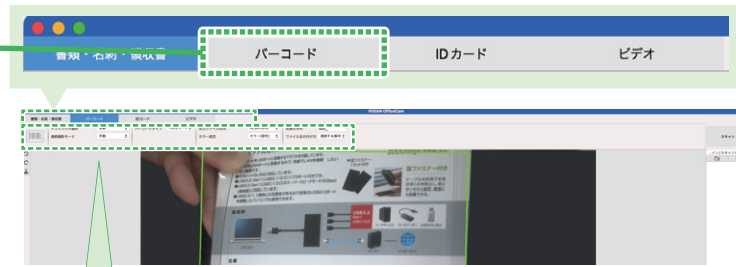
**スキャン完了**



## バーコードモードでの使用方法

1次元コード・QRコードのスキャンができるモードです。

### バーコードモード



#### 【詳細設定】

A トリミングの選択: 自動  
B 連続撮影モード: 手動  
C バーコードタイプ: 1次元コード  
D 出力ファイル形式: XLSX+JPG  
E カラー設定: カラー(原色)  
F 先頭文字列: IMG\_  
G ファイル名の付け方: 連続する番号  
H スキャン

名称	機能
<b>A</b> トリミングの選択	しない: トリミングしません。 自動: バーコード1つを自動でトリミングします。 自動(複数枚): 複数のバーコードを自動でトリミングします。
<b>B</b> 連続撮影モード	手動: 手動でスキャンボタンを押すことで撮影できます。 自動: スキャンボタン(スタート)を押すと自動撮影を開始します。 バーコードを差し替える毎に、カウントが始まり自動撮影します。
<b>C</b> バーコードタイプ	1次元コード・QRコード: 読み取りたいバーコードのタイプを選びます。
<b>D</b> 出力ファイル形式	JPG・BMP・PNG・TIFF: 画像で保存します。 PDF(画像): 画像としてPDF化します。 XLSX: 文字データ(Excel形式)を保存します。 XLSX+JPG: 文字データ(Excel形式)+JPGデータを保存します。 TXT: 文字データ(TEXT形式)を保存します。 TXT+JPG: 文字データ(TEXT形式)+JPGデータを保存します。

名称	機能
<b>E</b> カラー設定	カラー(原色): カラーで読み込みます。 カラー(強化する): 再現度の高いカラーで読み込みます。 グレースケール: グレーで読み込みます。
<b>F</b> 先頭文字列	データのタイトルの先頭に付与する文字列を設定できます。
<b>G</b> ファイル名の付け方	連続する番号: プリフィックスの後に連番でデータ名が設定されます。 日付と時刻: プリフィックスの後に現在の時刻がデータ名に設定されます。 バーコード: 読み取った番号がデータ名に設定されます。
<b>H</b> スキャン	スキャンを開始します。 <b>B</b> で自動を選択すると「スタート」に変化します。 その場合「停止」を押すとスキャンを終了します。

### 1つのバーコードをスキャンする

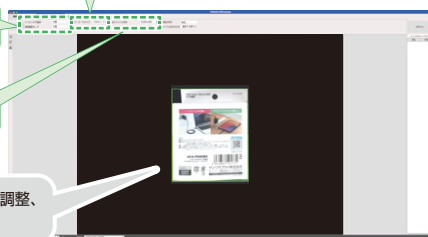
①製品をバーコードが見えるように専用マットに置き、下記のように設定します。

バーコードタイプ:  
**1次元コード**  
**QRコード**  
読み取りたいコードを選択します。

トリミングの選択:自動  
連続撮影モード:手動

出力ファイル形式:  
出力したい形式を選択します。

用紙が緑の枠の形状になるよう自動調整、  
トリミングされます。



②「スキャン」を押します。  
スキャンデータが保存され、  
出力済み画面に画像、エクセルデータ  
などが表示されます。

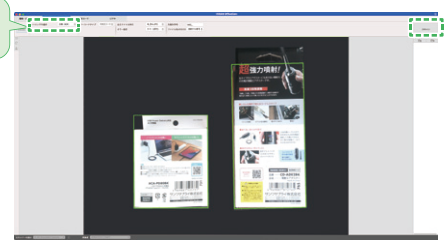
スキャン完了



複数の製品を並べて、まとめてスキャンすることもできます。

トリミングの選択:  
自動(複数)

スキャン



この時、画像は製品の数だけ保存され、  
エクセルは1つのデータにまとめて保存されます。



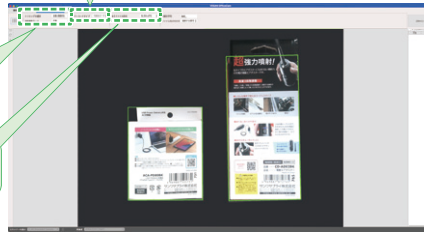
複数のバーコードを連続でスキャンする

- ①製品をバーコードが見えるように専用マットに置き、右記のように設定します。  
(画像はバーコードを2個ずつスキャンする場合です。)

バーコードタイプ: **1次元コード**  
**QRコード**  
読み取りたいコードを選択します。

トリミングの選択:  
1個ずつスキャンする場合/自動  
複数個ずつスキャンする場合/自動(複数)  
連続撮影モード:手動または自動

出力ファイル形式:  
出力したい形式を選択します。

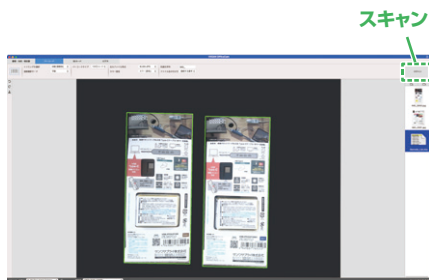


■連続撮影モード「手動」の場合  
(手動で1回ずつスキャンします。)

- ②「スキャン」を押します。  
スキャンデータが保存され、出力済み画面に画像、エクセルデータなどが表示されます。



- ③次の書類を置いて「スキャン」を押します。



- ④出力済み画面に画像が追加され、エクセルデータ内にバーコードが追加されます。

スキャン完了

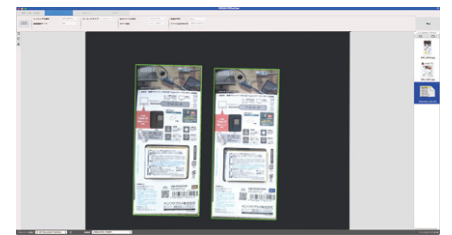


■連続撮影モード「自動」の場合  
(自動で1回ずつスキャンします。  
製品を差し替えるごとに自動でスキャンします。)

- ②「スタート」を押します。  
スキャンデータが保存され、出力済み画面に画像、エクセルデータなどが表示されます。



- ③次のバーコードを置くと自動で次のスキャンが始まります。

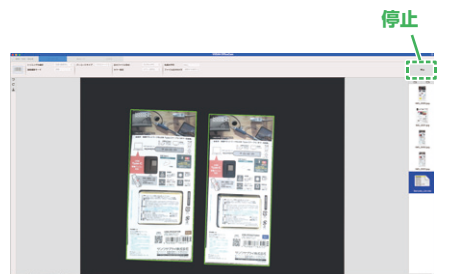


- ④出力済み画面に画像、エクセルデータなどが追加されます。



- ⑤右上の「停止」を押すと連続スキャンが終了します。

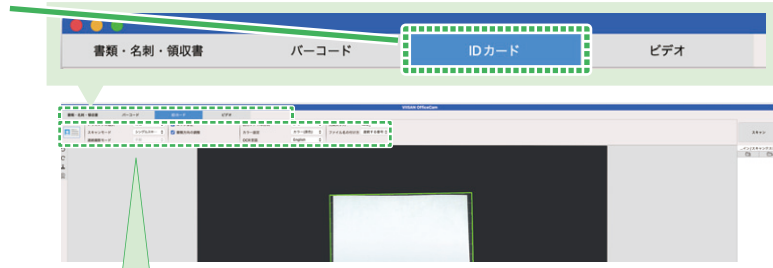
スキャン完了



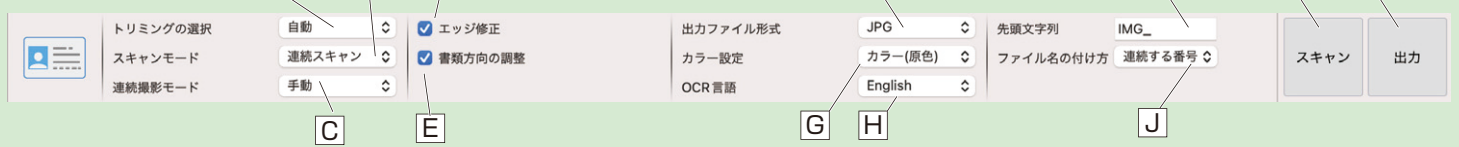
## IDカードモードでの使用方法

パスポートのスキャンができるモードです。

### IDカードモード



#### 【詳細設定】

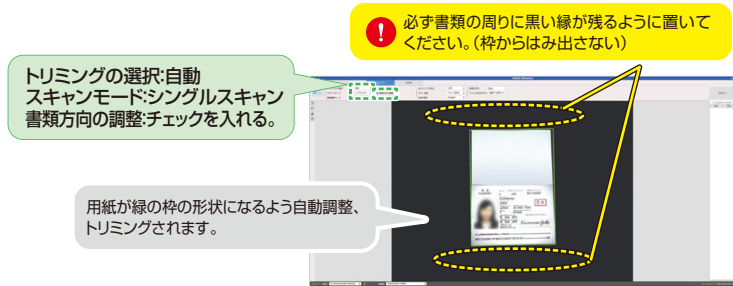


名称	機能
A トリミングの選択	自動: パスポート1ページを自動でトリミングします。 自動(複数枚): 複数のパスポートを自動でトリミングします。
B スキャンモード	シングルスキャン: パスポートを1ページ撮影します。(プレビューはできません) 連続スキャン: 複数枚のパスポートを撮影します。 両面撮影(水平): 2枚のパスポートを左右に並べて、撮影できます。 両面撮影(垂直): 2枚のパスポートを上下に並べて、撮影できます。
C 連続撮影モード	手動: 手動でスキャンボタンを押すことで撮影できます。 自動: スキャンボタン(スタートに変化)を押すと自動撮影を開始します。 ページをめくる毎に、カウントが始まり自動撮影します。 タイミング(5秒)、タイミング(7秒): 指定の秒数毎に連続で撮影します。 ※Bスキャンモードを連続スキャンにした場合のみ選択できます。
D エッジ修正	チェックを入れると、書類の端の切れなどを自動的に修復します。
E 書類方向の調整	チェックを入れると、ページの傾きをテキスト方向に合わせて修正します。
F 出力ファイル形式	JPG・BMP・PNG・TIFF・XLSX・XLSX+JPG : それぞれのフォーマットに保存します。 PDF(画像): 画像としてPDF化します。 PDF(検索可能): 検索可能な文字データとしてPDF化します。 図やイラストが入っている場合はこちらを選択してください。

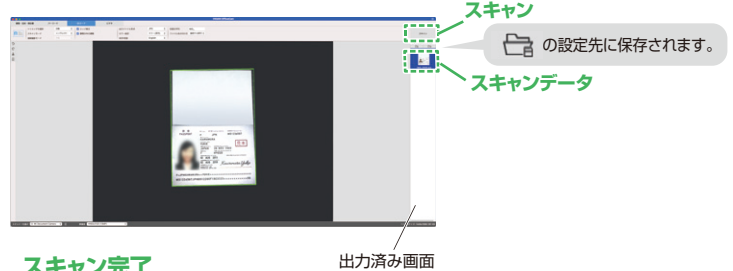
名称	機能
G カラー設定	白黒(ドキュメント): 通常の白黒の書類を読み込む時に使用します。(白黒を強調) カラー(原色): カラーで読み込みます。 カラー(強化する): 再現度の高いカラーで読み込みます。 グレースケール: グレーで読み込みます。
H OCR言語	OCR言語を選択できます。書類のテキストと同じ言語を選択してください。
I 先頭文字列	データのタイトルの先頭に付与する文字列を設定できます。
J ファイル名の付け方	連続する番号: プリフィックスの後に連番でデータ名が設定されます。 日付と時刻: プリフィックスの後に現在の時刻がデータ名に設定されます。
K スキャン	スキャンを開始します。Cで手動以外を選択すると「スタート」に変化します。 その場合「停止」を押すとスキャンを終了します。
L 出力	プレビュー画面で選択されているデータを出力、保存します。

### 1つのパスポートをスキャンする

①パスポートを専用マットに置き、下記のように設定します。

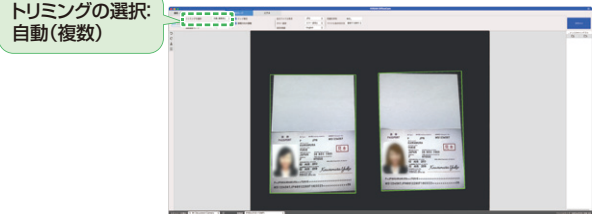


②「スキャン」を押します。  
スキャンデータが保存され、  
出力済み画面に画像が表示されます。

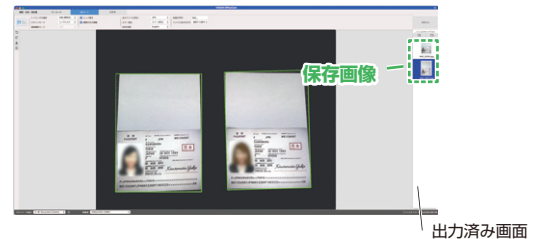


スキャン完了

複数のパスポートを並べて、まとめてスキャンすることもできます。



この時、画像はパスポートの数ごとに保存されます。



複数枚の書類を別々にスキャンし、1つのデータにまとめて出力する

①パスポートを専用マットに置き、下記のように設定します。

バーコードタイプ: 1次元コード  
QRコード  
読み取りたいコードを選択します。

トリミングの選択:  
1個ずつスキャンする場合/自動  
複数個ずつスキャンする場合/自動(複数)  
スキャンモード:連続スキャン  
連続撮影モード:手動または自動  
書類方向の調整:チェックを入れる。

出力ファイル形式:  
出力したい形式を選択します。

必ず書類の周りに黒い線が残るように置いてください。(枠からはみ出さない)

■連続撮影モード「手動」の場合  
(手動で1回ずつスキャンします。)

②右上の「スキャン」を押すとプレビュー画面に画像が表示されます。

スキャン

スキャン画像

プレビュー画面

③次のパスポートに差し替えて「スキャン」を押します。

④プレビュー画面に画像が追加されます。

スキャン

追加スキャン画像

プレビュー画面

⑤必要なスキャンが終わったら、出力したいデータにチェックが入っていることを確認してから「出力」ボタンを押します。

チェックが入ったデータは1つのデータとして保存され、出力済み画面に表示されます。

スキャン完了

チェックボックス

出力

保存データ

出力済み画面

■連続撮影モード「自動」の場合  
(自動で1回ずつスキャンします。  
書類を差し替えるごとに自動でスキャンします。)

②「スタート」を押すと自動スキャンが始まり、プレビュー画面に画像が表示されます。

スタート

スキャン画像

プレビュー画面

③次のパスポートに差し替えると自動で次のスキャンが始まります。プレビュー画面に画像が追加されます。

スキャン画像

プレビュー画面

追加スキャン画像

プレビュー画面

④右上の「停止」を押すと連続スキャンが終了します。

停止

⑤必要な書類のスキャンが終わったら、出力したいデータにチェックが入っていることを確認してから「出力」ボタンを押します。

チェックが入ったデータは1つのデータとして保存され、出力済み画面に表示されます。

スキャン完了

チェックボックス

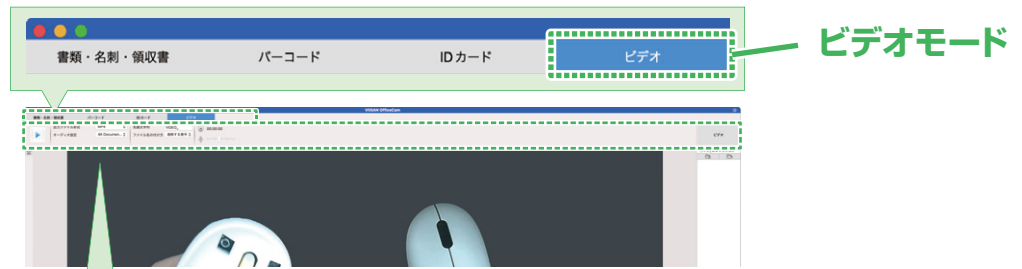
出力

保存データ



## ビデオモードでの使用方法

ビデオ録画できるモードです。



### 【詳細設定】

**A** 出力ファイル形式  
MP4

**B** オーディオ設定  
4K Documen...

**C** 先頭文字列  
VIDEO\_

**D** ファイル名の付け方  
連続する番号

**E** 録画経過時間  
00:00:00

**F** マイク音量

**G** ビデオ

名称	機能
<b>A</b> 出力ファイル形式	MP4・QuickTimeMovie:ファイル形式を選択します。
<b>B</b> オーディオ設定	音声入力する機器を選択します。 本製品から入力する場合は、「4K Document Camera Audio」を選択してください。
<b>C</b> 先頭文字列	データのタイトルの先頭に付与する文字列を設定できます。
<b>D</b> ファイル名の付け方	連続する番号：プリフィックスの後に連番でデータ名が設定されます。 日付と時刻：プリフィックスの後に現在の時刻がデータ名に設定されます。
<b>E</b> 録画経過時間	録画開始してからの経過時間を表示します。
<b>F</b> マイク音量	マイク入力の音量を調整します。
<b>G</b> ビデオ	ビデオ撮影を開始します。

### 動画を録画する

① 詳細設定の **A**～**D** を設定します。

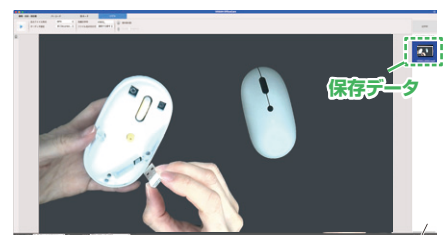
② 「ビデオ」を押すと、動画録画が開始します。



③ 「停止」を押し、動画録画を停止させます。



④ 動画が保存され、出力済み画面に画像が表示されます。



録画完了

出力済み画面